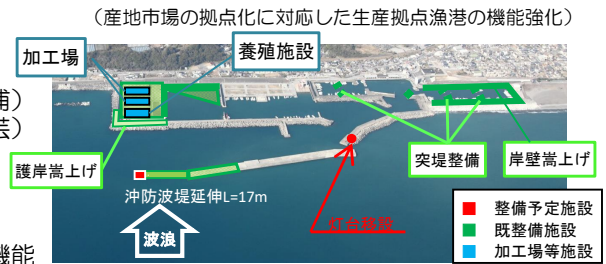


令和8年度 漁港漁場課 重点目標！

水産業の振興と漁村の活性化に向けて

①市場対応力のある産地加工体制の強化

- ◆拠点漁港等の生産・流通機能の強化
 - ・水産物の輸出に対応した流通・輸出拠点漁港の整備（田ノ浦）
 - ・産地市場の拠点化に対応した生産拠点漁港の機能強化（安芸）
- ◆養殖生産拠点の形成（拠点漁港への陸揚・準備機能の集約）
 - ・需要に応じた安定的な養殖生産を行う拠点地区・漁港への機能集約を検討（宿毛市地区：田ノ浦）



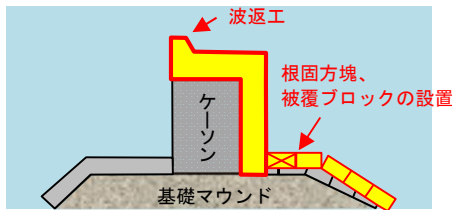
②海洋環境の変化や災害リスクへの対応力強化による持続可能な漁業生産の確保

- ◆環境変化に適応した漁場生産力の強化
 - ・表層型浮魚礁（土佐黒潮牧場）15体制の維持（更新2基[繰越：15号、現年：13・9号]）
 - ・ICTを活用した釣り漁業の確実性の向上と効率的な操業（ソナー・レーダーの設置等による黒潮牧場の高機能化の検討）
- ◆災害リスクへの対応力強化（南海トラフ地震対策等の推進による漁業地域の安全・安心の確保）
 - ・緊急物資輸送、復興・復旧拠点となる防災拠点漁港の機能強化（防波堤の粘り強い構造化：田ノ浦）
 - ・地域主導で進める防災計画と連携した津波避難施設の整備促進（宇佐）
 - ・産地市場での減災、早期復旧への支援（漁業地域BCP、漁港施設点検システムの活用等）
 - ・漁港施設の管理や機能保全の効率化・高度化（漁港施設情報クラウドシステムの導入等）
 - ・津波発生時に被害を拡大させ、復旧・復興の妨げになる沈没船処理の加速化
 - ・持続可能なインフラ管理の推進（予防保全型の施設の老朽化対策、新技術の導入による効率化・省力化）
 - ・豪雨対策の推進（雨水排水施設の整備：宇佐、佐賀）

土佐黒潮牧場（カツオ・マグロなど回遊魚の効率的な漁獲）



<浮魚礁の整備>



<防災拠点漁港の機能強化：防波堤の粘り強い構造化>



<漁港施設の長寿命化>



<豪雨対策の推進>

③「海業」振興と多様な人材の活躍による漁村の魅力と所得の向上

- ◆漁港の「海業」等への活用による漁村の活性化
 - ・漁港の施設・用地を活用した海業等による地域のにぎわいの創出（室戸岬、伊尾木）
 - ・漁港における釣りやプレジャーボート等の適正利用に向けた受入環境の整備、関係団体との連携によるマナー向上やルールづくりの推進（宇佐）
 - ・地域の漁業実態に即した施設規模の適正化と漁港施設の再編等による漁港の利活用環境の改善
- ◆多様な人材が活躍できる環境整備の推進
 - ・高齢者に対応した生産活動の省力化・軽労化・就労環境の改善（離島における漁船避難対策）
 - ・漁村の生活環境の改善（雨水排水施設・集落道の整備、漁業集落排水施設の老朽化対策）
 - ・豊かな地域資源を活かした都市漁村交流の推進（漁港の美化活動、かつおたたきづくり体験等の交流活動）



<スジアオノリ陸上養殖>



<漁港の美化活動>



<かつおたたきづくり体験>

④社会情勢の変化への対応

- ◆デジタル社会の形成（新技術を活用した漁港・漁場の整備や管理の効率化・高度化）
- ◆グリーン化の推進（漁港施設における環境負荷の低減や脱炭素化等）